

## 2021年度全国統一要約筆記者認定試験の手引き

実施：堺市

堺市立健康福祉プラザ

視覚・聴覚障害者センター

一般社団法人 要約筆記者認定協会

### I. 試験概要

要約筆記者として必要な知識及び技能を客観的に測定するための筆記及び実技試験の問題、採点、合否判定基準及び具体的実施方法等について、（一社）要約筆記者認定協会から提供を受け、各都道府県、各市町村における要約筆記者の登録試験とするため以下の試験内容を実施します。

1. 試験日時 2022年2月20日(日) 午後1時から午後3時30分(集合は12時30分)  
(試験会場フロア(3階)には午後0時30分まで入場できません。なお、午後0時50分には指定する座席に着席してください。)
2. 申込締切 2021年12月16日(木)  
(\*消印有効、持参の場合は12月16日(木) 到着分まで)
3. 合否発表 2022年3月22日(火)  
※要約筆記者認定協会からの合否を受け、実施団体からの合否通知は上記日程とします。
4. 試験内容 <筆記試験> 60分  
<実技試験> 手書き：ロール・ノートテイク用紙を使った実技各1問  
パソコン：一人入力2問
5. 試験会場 堺市立健康福祉プラザ 3階大研修室  
(公共交通機関をご利用ください。)
6. 申込先 堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障害者センター  
〒590-0808 堺市堺区旭ヶ丘中町4-3-1  
TEL：072-275-5024 FAX：072-243-2222
7. 受験料 【手書き】 5,500円  
【パソコン】 5,800円  
【手書き・パソコン両方】 8,400円  
※「手書き」と「パソコン」の両方を受験する方は、1つの実施主体でまとめてお申込みください。例えば、堺市で「手書き」、大阪府で「パソコン」の受験を申し込んだ場合は、受験料の割引は適応されませんのでご注意ください。
8. 振込先 三菱UFJ銀行 堺東支店 普通預金 口座番号 4775642  
口座名義 特定非営利活動法人 堺障害者団体連合会理事長 <sup>オダタカ</sup>小田多佳子  
※特定非営利活動法人 堺障害者団体連合会は、視覚・聴覚障害者センターの運営主体です。振込手数料はご本人負担となります。また、受験資格がないなどで返金が必要になった場合は、振込手数料を差し引いて返金させていただきます。窓口持参で申し込みの場合は、現金でも受け付けます。

### II. 受験資格者

下記のいずれかに該当する人

1. 要約筆記者養成課程を修了した者
2. 補習講習等を受けた現任要約筆記奉仕員

### Ⅲ. 出題範囲及び試験科目

厚生労働省通知における要約筆記者養成カリキュラム・必修科目

#### 1. 筆記試験 要約筆記者に必要な基礎知識

- ・ 聴覚障害の基礎知識 … 第1講
- ・ 社会福祉の基礎知識 … 第6講・第8講・第13講・第14講
- ・ 要約筆記の基礎知識 … 第2講・第4講・第5講・第9講・第10講・第11講・第12講  
第13講・第14講
- ・ 日本語の基礎知識 … 第3講

※右欄は「厚生労働省カリキュラム準拠要約筆記者養成テキスト上下巻第2版」

(全難聴・全要研「要約筆記者養成テキスト作成委員会」発行)の該当講です。(参考)

なお、要約筆記者養成カリキュラム「社会福祉の基礎知識」には、最近までの社会福祉の動向が含まれます。

#### 2. 実技試験

(1)手書き：	1問5分程度	ノートテイク現場を想定	ノートテイク用紙使用
	1問5分程度	全体投影現場を想定	ロール使用
(2)パソコン：	1問5分程度	ノートテイク現場を想定	パソコン入力
	1問5分程度	全体投影現場を想定	パソコン入力

(1)(2)とも 社会福祉、障害者福祉、聴覚障害問題から1問、一般的内容から1問とする。  
第1問目は、資料がある現場を想定して実施します。

### Ⅳ. 受験日の流れ

1. 入室
2. 筆記試験(60分)
3. 休憩および実技試験準備
4. 手書き実技試験(2問)
5. パソコン実技試験(2問)
6. 終了

### Ⅴ. 試験実施団体に提出する書類

受験申込者は、次の書類を試験実施団体に提出してください。

記入もれのないようボールペンを使って楷書で正確に記入し、受験申込日より6ヶ月以内に撮影した上半身正面脱帽の証明写真(縦4.0cm、横3.0cm)を指定欄に貼付してください。写真を貼る前に裏面にボールペンで氏名を記入してください。書類に不備のあるものは受理しません。

1. 受験申込書
2. 住所・氏名を記入の上、94円切手添付の返信用封筒1通(受験票返送用)  
(長形3号<横12cm、縦23.5cm>返信の宛名には「様」とご記入ください。)
3. 修了証(写し)
4. 受験料振込の確認書類(写し)  
郵送でお申込みの場合、受験料の振り込みが確認できるもの(ATMの場合は利用明細書・オンライン入金の場合は振込者名、振込先、振込金額がわかる画面)のコピーを受験申込書の裏面上部に添付のこと。原本は本人控えとして保管してください。振り込みが確認できない場合は、お申込みを受け付けることができません。

## VI. 受験者への注意事項

### 1. 試験全般

- (1) 試験前日までに受験票が届かない方は、速やかに実施団体までご連絡ください。  
(受付時間：午前9時～午後5時30分)
- (2) 試験中は、試験会場の指定された場所以外に立ち入らないでください。
- (3) 指定された場所以外での喫煙を禁止します。
- (4) 試験会場では、電話連絡は受け付けません。
- (5) 試験会場に入ったら、携帯電話等の通信機器は試験の終了まで使用できません。  
係員の指示に従って電源を切ってください。
- (6) その他、試験監督者の指示事項に従ってください。
- (7) 欠席される場合は実施主体へご連絡ください。事前配布物がある場合は、返却期日等を実施主体と相談の上、欠席された方のご負担で実施主体までご返却ください。
- (8) コロナ対策を行ったうえ、ご来場ください。  
以下に該当する場合は、受験を控えてください。
  - ① 受験当日朝に、各自検温を行い、37.5度以上の発熱があった場合  
(または、平熱比1度超過)
  - ② 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ、軽度であっても、咳、咽頭痛、味覚障害などの症状がある場合
  - ③ 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国、地域への訪問歴がある場合
  - ④ 過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された者との濃厚接触がある場合
  - ⑤ 心臓病、糖尿病、高血圧症などの基礎疾患があり、リスクが高いと自覚する場合
  - ⑥ 過去2週間以内に同居家族や身近な知人に感染が疑われた場合
    - ・来場時、マスクの着用がない方の受験はお断りさせていただきます。
    - ・受付時に検温を行い、37.5度以上の発熱があった場合には、入場をお断りいたします。その際、軽度であっても咳などがある場合には、入場はお断りいたします。※受験ができない場合、受験料の返金はできません。ご了承ください。
- (9) 新型コロナウイルスの感染拡大を防止する際に必要となる個人情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されることがあります。万一、試験後2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された場合は実施団体までご連絡ください。

### 2. 筆記試験

- ・受験番号と同一番号の席に座ってください。
- ・筆記用具は、HBの鉛筆またはシャープペンシル・プラスチック製消しゴムを持参してください。

### 3. 実技試験

- (1) 手書き要約筆記では、中字油性ペン(ロール)、水性ボールペン1.0(ノートテイク用紙)を使用します。
- (2) パソコン要約筆記では入力用パソコンを使用します。入室後、係員から立ち上げについての指示がありますので、それに従ってください。  
なお、パソコンの実技試験は各自が係員の指示に従ってUSBメモリに保存するところまでとします。
- (3) 実技試験はCDをかけて実施します。試験環境を一定に保つため一切の私語を禁止します。